

一応供覧	文書分類	保存年限	1 3 5 10 永	
議長	局長	書記	主任	担当
				

1 号様式

令和 7 年 11 月 21 日

津南町議会議長 風巻 光明 様

議席番号 6 番

議会議員 筒井 秀樹



一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令 和 7 年 12 月 10 日開会の第 4 回定例会に下記のとおり、一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1 防犯カメラの設置について	昨今、かつてない人口減少で地域の目が減少している。 町有施設内の事故、各種ハラスメント対策、熊の人的被害、農作物盗難被害又は徘徊老人対策等のため、必要な箇所には率先して防犯カメラを設置するか、又は設置を促す取組が必要ではないか。常に監視する必要はなく、有事の際の記録としての利用が考えられる。 (設置が考えられる場所) ・ 庁舎駐車場へ入場する車両の監視 ・ 庁舎内カウンターや会議室 ・ 保育園・小学校・中学校教室内外 ・ 地域の各公民館から公道 ・ 盗難被害のあった畑・作業所 ・ 不法投棄の多発する場所 上記のうち町有施設を除く場所は、住民や集落、事業者等による防犯カメラの	町長



	設置を促すような考えはないか。	
2 地域事業者への支援について	人口減少とともに、地域の活力が失われていることは、町長も心痛めている案件ではあると思う。今後、地域を支える事業者が減り続ければ、行政への多岐にわたる要望増、負担増が考えられる。 重要な地域の担い手である地域事業者の事業継続のため支援する段階に入っているのではないか。 売上増加は、事業者の努力だとしても、人材不足、事故やけがの際の人材BANKの整備等は必要ではないか。 行政支援の一環として、地域人材の確保と流出を防ぐ努力はできるのではないか。	町長
3 ニュー・グリーンピア津南について	現在、町はイントランス社に優先交渉権を付与しているが、従業員の皆さんに正確な情報は伝わっているのか懸念している。 イントランス社は、従業員の雇用継続を希望しているが、津南高原開発の従業員から聞いた話では、イントランス社に決まれば、「リニューアルまで、地元で働けない」、「町が紹介した事業者で働いて声がかかったら、戻ってもらう」、「全員解雇になる」、「外国に売られる」等、真偽不明の情報が発信されているようだ	町長

	が、町は津南高原開発社に、どのようにこれまでの状況を伝えているのか。 イントランス社が、雇用継続もさることながら、本格的工事まで、事業継続期間を設け、スムーズな事業の継続を望んでいると伺っているが、このことを従業員の皆さんに伝えているのか。 事前退職を考えている従業員もいると聞いているが、津南町で働いてくれる人材をどう守っていくのか。	
--	---	--

※質問項目が変わる場合は罫線で分割してください。